

平成29年度食のみやこ鳥取県づくり支援交付金 採択事業一覧

◆一般枠◆

事業主体	採択額 (千円)	内容
鳥取県JA直売所推進協議会	500	直売所スタンプラリー、県外JAとの産地間連携、消費者意向アンケート
鳥取県酒造組合	1,215	鳥取県の地酒と特産品の特徴をダイレクトに体感でき、好みの酒を見つけていくことで、県産地酒ファンの開拓拡大、同時に地元特産品(食材)の認知度を高める。
とっとり食活コンソーシアム	680	鳥取県東部には地域の食文化を活用し、地域を元気にしている団体が多数あることから、それらの団体が、連携することで、継続的な取組になるよう「新ネットワーク組織」を立ち上げる。また、そのネットワークで、<酉年のトリを飾る「鳥取TORI感謝祭」>等、イベント開催および出展する。
鳥取三十二万石お城祭り実行委員会	100	多数の来場者が集まる鳥取三十二万石お城祭りに合わせて「スイーツの陣」と銘打って、梨など県産食材を活用したスイーツを食べ比べいただき、投票方式で競うことでスイーツとしての「食のみやこ鳥取県」をイメージアップ及びPRを図る。
大山ブランド会	1,199	大山の恵みを頂戴し、食品を製造する業界、それを流通させる業界や団体を中心に「大山を”食べて！知って！来ていただく！」をテーマに大山ブランド食品で大山圏域を盛り上げ、地域経済の活性化を目的とする。
大山振興会	300	地元の食材、農産物、水産物を使って1300年祭をPRするため、大山振興会を結成し、地元の人々が地域の食材を見直し大山の恵みを感じてもらうことで、1300年祭の機運を盛り上げる。
とっとりGood Food Market Marucolla実行委員会	2,000	鳥取の食の美味しさと、楽しさ、素晴らしさを改めて地域の目標に知って頂くと共に、多様な団体が連携することにより、新たな食の可能性や価値を創出する。
鳥取砂丘ビアフェスタ実行委員会	1,420	・まちなかに賑わいの創出を目的に昨年開催。更なる観光客誘致及び鳥取の食材・食文化の認知拡大、にぎわい創出を図る。 ・大山Gビールをはじめ、世界のビールを味わうビールに合うフードメニューを鳥取の飲食店を中心に提供。
ほこてん商会実行委員会	750	赤碕駅前通に活気を取り戻すため、地元で様々なものが買え、食べることを伝えるため、歩行者天国を実施する。
合計	8,164	

◆特別枠◆

事業主体	採択額 (千円)	備考
岩美町商工会	250	辻調理師専門学校、岩美高校、道の駅「きなんせ岩美」と連携し「いわみ八宝」名物料理アレンジと普及、新メニュー開発を行う。 ・実施内容 「いわみ八宝」名物料理アレンジと新メニュー、「いわみ八宝」料理講習会、新メニュー発表会、特産品観光まちづくり委員会開催
さかいみなと中野港漁村市実行委員会	214	地元の園児が美保湾で採れる海の幸について、漁師から学び理解を深め、水揚げされた魚などを食べることで、美保湾の海の幸、素晴らしさを園児を通じて家庭や住民へ普及。
中部とっとりタケノコ振興会穂先タケノコ料理コンテスト実行委員会	250	○たけのこの穂先部分を活用し穂先タケノコ料理コンテストを実施し、地域資源を有効活用する。
合計	714	